

生きがい・健康・教養を高める

-老人クラブ広報紙 すこやか老友-

# 堺市西区老連

◆秋季56号◆

会員御配布版

発行月：4月・10月

編集協力 (株)博報社 大阪市平野区喜連西 4-6-69 ☎06-6797-0212

堺市西区老連

- 浜寺石津校区老人クラブ連合会
- 浜寺校区松寿会老人クラブ連合会
- 浜寺東校区老人クラブ連合会
- 浜寺西校区老人クラブ連合会
- 津久野校区老人クラブ連合会
- 上野校区老人クラブ連合会
- 向丘校区老人クラブ連合会
- 家原校区老人クラブ連合会
- 平岡校区老人クラブ連合会
- 鳳校区老人クラブ連合会
- 鳳南校区老人クラブ連合会
- 福泉校区老人クラブ連合会
- 福泉東校区老人クラブ連合会



**7000人**  
会員増強運動

西区老人クラブ連合会  
会長 西村 弘一

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は西区老連に対し、多大なるご支援ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

また、皆様には会員増強運動に何かご尽力をいただき、誠にありがとうございますと感謝いたします。7000人会員増強運動の2年次結果をふまえて、8月24日に報告会を開催いたしました。当日は単位クラブ会長、女性部会、若手委員の皆さんも参加していただきました。ありがとうございます。

また、各区の代表7名の体験発表があり、取り組み体制として積極的な声掛け、地域行事への参加呼びかけ、サークル活動への参加

呼びかけ、いきいきサロンに訪れる、連合自見会などを通じたりと、また休会クラブの復活など、みなさんが取り組まれたことに感謝します。

皆さんもご存じのとおり、現在高齢者の人口が3000万人を超え、今後ますます増加することが見込まれています。一方、老人クラブでは平成10年をピークにクラブ数、会員数が減少し、平成24年度までに約2万クラブ、200万人の会員が減少しました。こうした減少傾向に、有効な歯止めがないのが現状であります。

そこで、全老連は5か年計画（平成26～30年）を立て、100万人会員増強運動を全国一斉に取り組み、一般高齢者へ呼びかけを始めました。先般、平成28年度近畿ブロック老人クラブリーダー研修会において研究討議としてのテーマは、「のびしろ！健康寿命、抱あつー地域づくりを」。分科会は、①健康づくり・介護予防活動と100万人会員増強運動 ②新地域支援事業に繋がる地域支え合い運動と100万人会員増強運動 ③地域の協働と連携したまちづ

西区老連 今後の予定	
※日程・内容などが変更になる場合がございます。	
校区長・女性部役員会議	▶西・福祉センター
▶平成28年 10月 11日(火)	
秋季白濁り研修旅行	▶東田川パークレーゾー東館 露幕・博徳大会
▶平成28年 11月 17日(木)	
▶平成28年 11月 21日(日)	▶西・福祉センター
秋季クラウンドゴルフ大会	▶浜寺元町グラウンド
▶平成28年 11月 22日(火)	
第9回福祉大会	▶総合福祉会館
▶平成28年 11月 25日(金)	
健康セミナー	▶西区セミナールーム
▶平成28年 12月 9日(金)	
校区長・女性部役員会議	▶西・福祉センター
▶平成28年 12月 13日(火)	
-----	
新年互礼会	▶調整中
▶平成29年 1月 16日(日)	
ディスコン実行委員会	▶西・福祉センター
▶平成29年 1月 24日(火)	
校区長・女性部役員会議	▶西・福祉センター
▶平成29年 2月 14日(火)	
ディスコン大会	▶調整中
▶平成29年 2月 27日(日)	
校区長・女性部役員会議	▶調整中
▶平成29年 3月	
校区長・女性部役員一泊研修旅行	▶調整中
▶平成29年 3月	
女性部校区代表者会議	▶調整中
▶平成29年 3月	



くりと100万人会員増強運動の推進 ①100万人会員増強運動と相乗効果の推進と、すべて喫緊の課題と位置づけ、やり遂げるための事例発表をおこない、発表の会員増強には地域内の絆づくり、良質なつながりをつくり、これらをつなぐりを利用して会員増強に取り組み成果をあげている旨の発表がありました。

堺市老連も7000人会員増強運動推進本部を立ち上げ、2年目の成果および課題などをふまえてあと3年間みなさんのご協力で会員の増強を達成したいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

— 私たちは、堺市西区老人クラブ連合会の活動を応援しています —

### 浜寺を津老人クラブ連合会 第7回 敬老演芸大会



大爆笑の 長寿荘劇団  
今年の目玉は、浦島太郎！



9月19日、浜寺石津公民館3階大ホールにおいて第7回敬老演芸大会が開催され、終日にわたり多彩な演目が披露されました。浜井会長のあいさつ、来賓の挨拶と紹介を終え、いよいよ開演です。

カラオケの熱唱が精々、中、ひとさわ歌声が大きかったのは浅野幸枝さん（96歳）に水原（みちづね）さん（89歳）、高尾聖子さん（94歳）と3人合わせて279歳という年齢が発表されると、会場はどよめきに包まれました。そ



3人合わせて279歳！  
歌と踊りを披露 会場は拍手喝采

- 1 浦島太郎の冒険記
- 2 大爆笑の長寿荘劇団
- 3 長寿荘劇団の歌謡
- 4 踊りや楽器など飽きない毎日
- 5 太郎は沖へ帰るとお婆さん
- 6 乙姫から玉手箱をもらう
- 7 長寿荘劇団の踊り
- 8 長寿荘劇団の歌謡

後半の見せ場は、なんといっても毎年趣向を凝らした演目「浦島太郎」です。手づかみの衣装に身を包んだバタガトバタガの劇を練り広げ、絶妙のナレーショングラフが爆笑を誘うという展開に喜

の後、会場全体を巻き込んだ「100歳音頭」で前半が終了。昼休みを挟んで、保存会の面々による河内音頭でにぎやかな後半がスタートしました。



天童よしみのそっくりさん  
藤田紀江ショーで見事なフィナーレ

の熱気は最高潮。4カ月がかりで一致団結した芝居を見たメンバーに惜しまない拍手が送られました。

そして大会のトリは藤田紀江ショー。昨年に続き、天童よしみのそっくりさんが、圧倒的な歌唱力で有名な話で観客を引き寄せ、見事フィナーレを飾りました。

◆ご協賛各位への御礼  
本紙の発行にあたりご協力いただいたご協賛各位に厚く御礼申し上げます。今後も本紙は会員の生きがい・健康・教養を高める一助になるよう内容の充実・努めを怠りません。未長のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

☆クロスワードの答えは「モミジガリ」でした

◆編集後記  
今もまたたくさんのご投稿をいただきありがとうございます。編集の都合上、皆様のご投稿も「さくら」にて掲載させていただきます。

私たちは、堺市西区老人クラブ連合会の活動を応援しています